

類型8 酪農専業(40頭)

1、経営発展のポイント

牛群検定を利用し飼養管理の徹底することにより高品質乳生産するとともに、高能力牛を育成する。また、自給飼料の割合を増やすため、WCSの利用拡大を図る。

2、経営のオプション

受精卵移植による肉用子牛出荷。

3、経営概要

労働力	自家・保有労働力 2.0 人 雇用有 (臨時)
経営耕地	畑 300a, 草地 300a
内施設	

4、前提条件

地域	全地域
栽培方法	①パイプライン方式
	②牧草サイレージ利用
	③稲発酵粗飼料利用
販売方法	

5、栽培体系・労働時間

単位:a、時間

作目・労働力		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
飼養管理	面積												
	時間 3,535	300	271	300	291	300	291	300	300	291	300	291	300
自給飼料等	面積 600					■	■			■ ●			
	時間 532	12	17	20	29	112	114	12	12	155	16	14	20
	面積												
	時間												
必要とする総労働時間		4,068	312	288	320	320	412	405	312	312	446	316	305
労働時間(自家・保有)		2人	312	288	320	320	400	400	312	312	360	312	304
雇用労働力		108					12	5			87	4	

凡例: ●播種 ▲定植 △仮植 ■収穫 ◯ビニルハウス

6、主な施設、機械

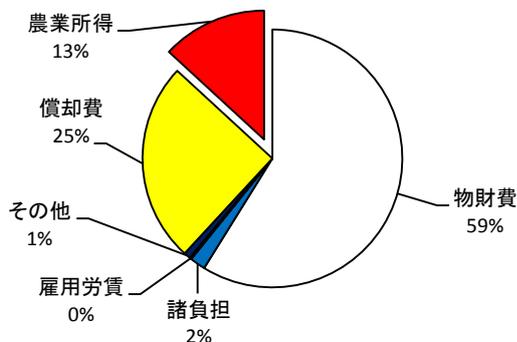
種類	規模	価格(新品)
牛舎・格納庫	848㎡	35,207,255
トラクター他	1式	22,256,890
乳牛(30頭自家育成)	40頭	15,000,000
合計		72,464,145

7、売上高(粗収入)

単位:円、kg、頭

農畜産物名	販売量	平均単価	粗収入
生乳	349,200	100	34,920,000
子牛出荷等	33	49,272	1,626,000
合計			36,546,000

総収入額 36,546 千円



9、経営の成果目標

項目	金額	備考
売上高(粗収入)	36,546,000	
農業経営費	31,758,406	
農業所得	4,787,594	
所得率(%)	13%	

8、農業経営費

項目	金額	備考	
物財費	種苗費	93,600	
	自給飼料費	2,143,421	
	飼料費	10,858,336	
	動力光熱費	1,462,000	
	農薬衛生費	1,280,000	種付け料含む
	諸材料費	3,034,500	
	賃借料	1,156,000	
	修繕費	1,464,917	
償却費	9,166,396		
物財費計	30,659,170		
諸負担	共済掛金	714,000	
	租税公課		
	支払地代		
販売費	出荷資材費		
	出荷運賃		
	販売手数料		
雇用労賃	86,400		
その他	298,836		
経営費合計	31,758,406		